

【GIGA×指導の工夫・改善】スプレッドシートを活用した振り返りで児童の理解度を把握

＜考察＞

振り返りは、学んだことを自分の言葉でアウトプットする重要な機会です。本時でどのようなことを学び、次はどのようなことを学びたいかが表現できている際は、セルの色を変えたり、太字にしたり、コメントしたりと適宜価値づけるようにしました。また、振り返りに示された疑問や探求を次の時間の課題にすることで、もっと考えたい、調べてみたいといった学習意欲を高めることを大切にしました。

本校で活用しているスプレッドシートは1人1枚ずつの「出席番号シート」と学級全員分の入力状況が一覧化される「みんなの振り返り」シートで構成されています。出席番号シートに入力された内容はリンクで共有され、みんなの振り返りシートで他者参照できるようにしています。初めは「楽しかった」や「できた」だけの振り返りだった児童も、回を重ねるごとに、他の児童の振り返りを参考に、どのようなことを本時で学び、次にどんなことを学びたいかを表現できるようになっていきました。

紙かデジタルか、児童が自分に合った方法を選択できる環境や、いつでも他者参照できる環境は、「できた」や「わかった」と感じる児童が増えると実感しています。

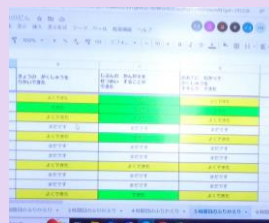
学年の実態に合わせたスプレッドシートを活用

 各学年の実態に合わせて、スプレッドシートの入力方法をアレンジ

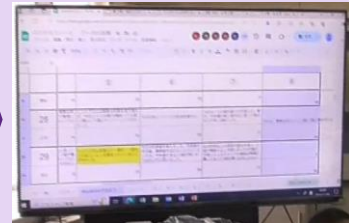
スプレッドシートでの振り返りは各学年の実態に合わせて入力方法を工夫した。

低学年はプルダウンからスタートし、自己評価をしながら他者参照する学び方を身に付け、タイピングスキルが向上してきた高学年は、タイピングで文章を入力するようにした。

プルダウンで選択



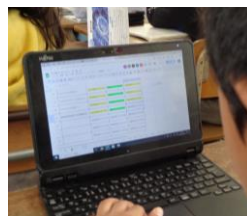
タイピングで入力



2年 算数科

「かけ算(2)九九をつくろう」

達成状況を3段階の色別で表すことにより、毎時間の状況把握が簡単。達成状況に合わせて、個別支援や学び直しの機会を調整。



低学年はプルダウンで選択できるので、文字入力が苦手でも簡単に使えます。



みんなが頑張っていることが
わかって、私もがんばれました。

5年 算数科 「図形の角を調べよう」

みんなの振り
返り上で、着目
させたい振り
返りを視覚化
して価値づけ。
参照の参考に。

[illegible]

すぐに終わる子もじっくり考える子
もお互いの表現を参考にできるの
がいいですね。



自分の考えと違う意見が確認
できるので、意見交流がしや
すくなりました。